

不動産鑑定士(2次)試験を目指し、1日12時間の勉強生活を半年以上続け、晴れて合格!

2006年(36歳) — 早稲田大学大学院ファイナンス研究科に入学。夜間のビジネススクールで、週3、4日、日本橋まで往復3時間かけて通う(MBA取得)。
2018年(48歳) — 先日、母校の川島中学校で仕事と人生について講師する機会を頂いた。そこで後輩たちに「その努力 必ず見ている 人がいる」と鼓舞してきた。人生の転機を迎えてきたこれまでの成年。いつか故郷に錦を飾れるよう、挑戦と努力で4回目の年男もいい転機としたい。
(有)山口不動産鑑定所代表取締役)

転機の成年

山口和範

(昭和45年5月生まれ)

今年48歳になる。これまでの成年を簡単に振り返ってみたい。

1970年(0歳) — 川島町に生まれる。

1982年(12歳) — 小見野小学校6年生。鼓笛隊主指揮や体育部長として、人生最初のモチ期(笑)。ただ残念なことに、144年もの長い歴史を持つ母校が今年の3月で閉校になる。

1994年(24歳) — 不